議題2：多発する特殊詐欺犯罪への対応について（半田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）これまでの取組	（2）今後の取組
1	名古屋市	・消費生活フェアにおいて、振り込め詐欺の寸劇とあわせて還付金詐欺への注意を促す通帳ケースを配布した。 ・大型商業施設に対し、店内放送による注意喚起についての協力を依頼した。 ・年金支給日に合わせて、警察署や地域団体と連携し、無人ATM付近で被害防止キャンペーンを実施した。 ・広報媒体を活用し、携帯電話を使用しながらATMを捜査している高齢者を見かけたときは声を掛けるよう呼びかけた。 ・県警の特殊詐欺対策である「○っとあいち・絆プロジェクト」に、区役所等の関係機関が参加した。 ・県警からの依頼により16区一斉に被害防止キャンペーンを実施した。	・防犯市民講座において、対策装置（通話録音装置、自動着信拒否装置）のデモ機を使用した注意喚起を実施する。 ・最新の詐欺手口について情報収集に努め、わかりやすい啓発を促進する。
2	豊橋市	・警察や防犯協会等と連携した啓発キャンペーンの実施 ・広報誌への記事掲載 ・庁内放送やラジオ放送での注意喚起 ・メールでの情報配信 ・市役所窓口や市有施設での啓発チラシ・ポスターの掲示 ・高齢者を対象とした防犯教育講座での注意喚起 ・他部局と連携し、医療費通知に啓発広告掲載	左記のほか、県が定めた「特殊詐欺被害防止の日」（年給支給日）に合わせたキャンペーンの実施など
3	岡崎市	・運動期間に合わせた警察署及び各団体との合同キャンペーンを随時実施した。 ・コンビニ、大型スーパーなどのATMを巡回し、併せてミニキャンペーンを約60回実施した。 ・職員出前講座による振り込め詐欺被害防止講座を約30回実施した。 ・ツイッター、メールマガジン、ホームページ、市広報誌で随時注意喚起を行った。 ・地元ケーブルテレビ局で特集番組を作成し啓発した。 ・振り込め詐欺アンケートを実施し市民の意識動向を把握しながら注意喚起を行っている。	左記取り組みを継続して行うほか、当課が所管している消費生活センターにおいても架空請求などの相談が多く寄せられているため、別々に行っている講座を合同で行うなど、一体的かつ効果的な注意喚起を行う。
4	一宮市	・一宮警察署からの情報提供に基づき、特殊詐欺被害多発警報が発令した際の庁舎内の放送と警報が出た旨の看板を庁舎内のATMコーナーに掲示。 ・各町内会の防犯委員や防犯講話の席において特殊詐欺被害の現状を説明。 ・地元テレビ局やラジオ局を利用して、寸劇を交えながら、犯行の手口などの情報提供を行っている。 ・迷惑・悪質電話を入電させないための「トビラフォン」の無償モニタ（先着80名）を募集。	多発する特殊詐欺の対策として、金融機関等に出向き来店者に啓発を行う。

議題2：多発する特殊詐欺犯罪への対応について（半田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）これまでの取組	（2）今後の取組
5	瀬戸市	・情報の共有など情報交換を徹底 ・通学路安全対策会議の開催	・タイムリーな不審者情報の安全安心メールの提供
6	半田市	・半田警察や金融機関と連携したATM前での啓発キャンペーン ・市役所での庁内放送、防災無線（1回実施したのみ） ・市報への掲載 ・交通指導員による高齢者戸別訪問（交通、防犯のチラシ配布）	・特殊詐欺条例の制定 ・自動通話録音機の購入補助 ・着ぐるみを活用した啓発キャンペーン（特殊詐欺のタスキ作成）
7	春日井市	・老人クラブに対する、愛知県警防犯チーム「のぞみ」による寸劇を交えた防犯講話を実施 ・老人クラブ等の会合に防災・防犯地域アドバイザー（市に登録）を派遣し、防犯講話を実施	左記施策に加え、保険医療年金課等が使用する封筒に「振り込め詐欺被害防止標語」を印刷する等、あらゆる機会を通じた被害防止広報の実施。
8	豊川市	・豊川警察署や東三河総局と連携し、市内で開催されるイベントやスーパーマーケット、公共施設での啓発活動。 ・青色回転灯搭載のパトロール車での市内巡回による広報放送。	・市図書館で企画展示。 ・市内のスーパーマーケットへ広報文の放送を依頼。
9	津島市	津島警察署・防犯協会と連携して大型店舗において、啓発キャンペーンを実施している。 また、各地域（校区）においても、講話等をおこなっている。	関係機関等と被害防止に向けて連携していく。 市民への情報発信（〇っとあいちプロジェクトより発信される情報を市ホームページに掲載）
10	碧南市	・碧南警察署と連携したATM前での啓発キャンペーン ・市役所での庁内放送、ホームページトップに注意喚起掲載 ・注意喚起文書について、窓口・会議・郵送物での活用を市役所関係部署へ協力要請	・新たな取組については、今のところ予定がありません。 ・引き続き、様々な機会を捉えて注意喚起を行っていきます。
11	刈谷市	・刈谷警察署や金融機関と連携した啓発キャンペーン ・自動通話録音装置の窓口販売	・年金支給日に庁内会議室で特殊詐欺対策DVDを放映し、来庁者に向けて広報
12	豊田市	・前兆電話多発情報を「緊急メールとよた」で配信 ・「高齢者交通安全高齢者世帯訪問事業」において70歳以上の方がいる世帯約1万世帯に対し、注意喚起（委託事業として） ・豊田警察署と連携したチラシ配布等の街頭啓発活動 ・豊田信用金庫と連携した出前講座の実施（市職員による防犯啓発講座と金融機関の特殊詐欺被害防止のための取組の紹介） ・庁内放送による注意喚起（「〇っとあいち」の防犯訓練に伴い、計2回実施） ・「〇っとあいち」でのメールマガジンの全職員への配信	（左記の継続のほか） ・地域安全巡回時に商業施設のATMコーナーに立ち寄り、利用者への注意喚起

議題2：多発する特殊詐欺犯罪への対応について（半田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）これまでの取組	（2）今後の取組
13	安城市	キャンペーンや市広報掲載、メール配信等で特殊詐欺被害防止を前面に訴えかけるのと同時に、防犯講話で振込詐欺被害防止機能付き電話機を紹介している。 市及び町内会の青色防犯パトロール車両にて、子どもの声による呼びかけのテープを使ってPRしている。又、民生委員を通じて一人暮らし老人にPRを行っている。	交通指導員による交通安全のための巡回指導で特殊詐欺啓発を行ったり、振込め詐欺被害防止ステッカー4,600枚を作成し各事業所、高齢者の集まる場所での啓発活動を継続的に実施する。
14	西尾市	・警察が作成した特殊詐欺注意喚起チラシを、高齢者宅の見守り活動（戸別訪問）を定期的に行っている民生委員の方に配布していただいた。また、見守り活動の会話のなかで、特殊詐欺の話題を出すことで注意喚起するようお願いした。 ・市民課と長寿課へ、窓口へ来られた高齢者の方へ注意喚起チラシの配布と口頭による注意喚起をお願いした。 ・特殊詐欺の前兆と思われる電話が多発した場合、警察署の依頼を受けて、防災行政無線を使用した市内一斉周知を行った。（平成28年度は15回実施）	市民課待合ロビーで特殊詐欺対策映像を放映するなど、市民の目に触れやすい場所で啓発を行いたい。
15	蒲郡市	・蒲郡警察署及び蒲郡防犯協会と連携し、特殊詐欺防止キャンペーンを実施 ・蒲郡警察署からの前兆電話発生の情報提供をもとに、メール配信サービスを用いた市民への注意喚起の実施	蒲郡警察署との連絡・連携を密に行い、各種啓発活動、前兆電話発生時の市民への注意喚起を継続します。
16	犬山市	・高齢者に年金が受給される偶数月の年金支給日近くに、市内の金融機関等において、犬山警察署と連携し、特殊詐欺の注意喚起を呼びかける啓発活動を実施 ・多くの高齢者の方が参加する会合などへ出向いて実施している「消費者問題出前講座」の中で、特殊詐欺等の被害に遭わないための心得などを紹介 ・納税通知書や還付通知書の送付の際に、特殊詐欺に関するチラシの同封や封筒表面への印刷により、市民への啓発を実施 ・警察からの情報提供を基に、災害時の緊急情報等をメールで知らせるメール配信サービス（犬山市安心情報メール）を利用し、特殊詐欺への注意喚起を市民に配信 ・商業施設等において、犬山警察署や県とともに防犯キャンペーンを実施	・警察署や各関係機関と連携し、高齢者の会合でのPR、駅や金融機関、商業施設などにおける啓発活動、市ホームページや広報による周知など市民への注意喚起を促す取り組みを継続する。
17	常滑市	・年金支給日に常滑警察署と連携して市内金融機関で啓発キャンペーンを実施	・左記の取り組みを継続していく予定
18	江南市	・江南警察や金融機関と連携し、市役所、銀行、駅、ATM前で啓発キャンペーンを実施 ・江南警察からの依頼に伴う、あんしん安全ねっとメールによる市民への情報配信 ・地元のパトロール隊へ、毎月の犯罪発生状況や県警本部作成の特殊詐欺犯罪対策チラシ等での情報提供	・引き続き、江南警察や各関係機関との連携を取り、啓発キャンペーンを実施

議題2：多発する特殊詐欺犯罪への対応について（半田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）これまでの取組	（2）今後の取組
19	小牧市	・市広報へ啓発チラシを封入 ・警察署や金融機関と連携したキャンペーンの実施 ・庁内放送の実施 ・市ホームページやフェイスブックでの情報発信 ・広報車による市内巡回 ・敬老会など高齢者が集まる場での注意喚起 ・迷惑電話チェッカーモニター事業	・同左 ・自治会や老人会を対象とした防犯教室 ・迷惑電話チェッカーモニター事業
20	稲沢市	・警察、県と連携して年金支給日に市内金融機関や市内大型商業施設で啓発キャンペーン ・広報による啓発 ・防災行政無線による啓発 ・広報車による啓発	・これまでの取組について、さらに啓発活動の日程を増やしていく。 ・平成28年度に青パトを購入したので、青パトによる啓発活動を積極的に行っていく。
21	新城市	詐欺の予兆電話等の情報が入った場合に、警察署と情報を共有しながら無線放送を随時行い注意喚起を行っている。また、ケーブルTVを利用し、注意喚起を行った。	同左
22	東海市	・広報やホームページに注意喚起の記事を掲載 ・金融機関及びコンビニエンスストアのATM横に注意喚起のチラシを掲載 ・銀行と協力し、銀行前で啓発活動を実施 ・地域安全指導員(警察OB)が市内ATM設置箇所のパトロールを実施 ・交通防犯課窓口や、高齢者が集まる場で、注意喚起のチラシを配布	引き続き、注意喚起のチラシを配るなどして啓発活動を行う。
23	大府市	民生児童委員に依頼し、戸別訪問する際に、特殊詐欺犯罪への注意喚起啓発をお願いした。	外出が少ない高齢者への対策として、今後も定期的に、民生児童委員に依頼し、戸別訪問による啓発を実施する。
24	知多市	知多警察署と連携し、金融機関利用者へのチラシの配布やコミュニティの総会、地域の集会等において広報啓発活動を行ったり、振り込め詐欺の前兆事案が発生した場合は、ホームページへ事案概要を掲載し注意を呼びかけている。平成28年度からは、ちたまる安全安心メルマガを活用し、注意情報等を発信している。また、知多警察署との連携により、特殊詐欺の前兆と思われる事案が発生し拡大する恐れのある場合は、防災行政無線による広報活動も実施している。	今後も同左の取り組みを行う。

議題2：多発する特殊詐欺犯罪への対応について（半田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）これまでの取組	（2）今後の取組
25	知立市	年金支給日にあわせて、市内金融機関周辺にて啓発活動の参加。各季節での安全なまちづくり県民運動期間中での啓発活動を実施。ホームページでの記事を掲載。広報誌に記事掲載。	今後も安全なまちづくり県民運動期間中や、年金支給日等において啓発活動を実施予定。
26	尾張旭市	・守山警察署と連携したATM前や市役所での啓発キャンペーン。 ・市役所高齢者担当課に啓発を依頼。 ・市広報掲載 ・出前講座	現在行っている取組みを進めていきたいと考えています。
27	高浜市	・安全なまちづくり運動期間や年金支給日にあわせて、市内の大型商業施設に有するATM付近で自主防犯団体や警察と連携して街頭啓発活動（チラシ配り）の実施 ・まちづくり協議会や警察と自宅訪問型の啓発活動	・左記内容の継続実施 ・パトネットあいち登録の呼びかけ
28	岩倉市	振り込め詐欺対策としては、市広報紙やホームページによる啓発や事例紹介に加え、情報メールによる注意喚起を行っている。 また、民生児童委員や包括支援センターと連携し、電話機に貼り付ける啓発用シールの配布等の取り組みを行っている。 昨年度は、各地区で行われている敬老事業等の会場での啓発チラシの配布や、江南警察と連携してATM利用者への声かけによる注意喚起なども行った。	特になし
29	豊明市	管内警察署が委嘱した防犯団体を中心に、防犯替え歌を作成し、防犯セミナーや地域に出向いて歌を広めて啓発している。	今後もレパートリーを増やして、出張啓発等を実施予定
30	日進市	平成27年度に「特殊詐欺対策会議」として会議を行っているが、また、平成28年度の「安心安全推進大会において、特殊詐欺を題材とした寸劇を市民グループにより行った。	特に予定していませんが、関係機関と連携。また、市民に周知を徹底する方法を検討したいと考えています。
31	田原市	防犯協会・市内金融機関と協力し、啓発用軍手「ふせ軍手」や、固定電話設置用啓発メモ「ちょっとまっ手」など、話題性を持った啓発資材の制作により、高齢者だけでなくその家族や地域へも訴求する啓発の取り組みを実施。	民生児童委員と連携した、高齢者世帯・高齢者独居世帯を直接訪問して被害防止を呼び掛ける啓発活動の実施。
32	愛西市	啓発ポスター・看板等の設置をするとともに、街頭・商業施設でのチラシ・啓発品配布等による呼びかけを行っている。また、福祉施設で高齢者に対し啓発品を配布し説明を行っている。	多様化する特殊詐欺の動向を確認しつつ、管轄警察との連携しながら詐欺の特徴に合わせ対処方法の啓発強化を行っていく。広報やHP、庁舎デジタルサイネージ等を利用した意識付けをさらに強化していく。

議題2：多発する特殊詐欺犯罪への対応について（半田市提出）

市名		各市の状況	
		（1）これまでの取組	（2）今後の取組
33	清須市	・市内商業施設付近に設置されたATM付近でのチラシ・グッズ配り等の啓発活動 ・市職員による行政出前講座（市を騙った還付金詐欺等の事例紹介）	・西枇杷島警察署と連携して、高齢者向けに特殊詐欺対策の講話を行う予定
34	北名古屋市	・市広報誌への掲載 ・自治会へ回覧チラシを依頼及び作成 ・年金支給日の午前中に、青パトを活用して市内の巡回広報を実施 ・庁舎内デジタルサイネージの活用	警察等から特殊詐欺についての情報を入手後、福祉関係課と連携し、ケアマネジャー等へ警戒情報を発信する。
35	弥富市	・蟹江警察署と連携し、ショッピングストアや公共施設においての啓発キャンペーン	「弥富市安全・防災メール」にて注意喚起をしていく。
36	みよし市	・ホームページ、広報への記事掲載 ・豊田警察署、防犯パトロール隊との啓発活動 ・みよし安心ネットによるメール配信 ・安全なまちづくりだよりの回覧	・左記取組の継続実施
37	あま市	・津島警察署やUFJ銀行と連携してATM前において啓発活動 ・市の広報誌による啓発 ・警察の広報誌により情報を収集し、メールを用いての注意喚起 ・あま市ネットワーク会議の場における、情報の共有 （参加団体：交通安全協会、消防団、自主防災会、自主防犯団体）	刻々と変化する特殊詐欺犯罪の最新手口情報を入手し、市民に対して注意喚起するために、関係機関との会議を定期的に行い、情報を共有していく。
38	長久手市	・市役所来庁者に対する啓発キャンペーン ・市発送の封筒に啓発スタンプを押印する ・シニアクラブ等と協働して、高齢者に対して啓発 ・高齢者の来場が多い市内施設にて啓発キャンペーン ・市内喫茶店にて啓発キャンペーン	・検討中